

～魅力ある学校を目指して～

校長 桐敷 芳子

本校の校長に着任いたしました桐敷芳子（きりしきよしこ）と申します。千寿第八小学校の子供たちのために、誠心誠意努めてまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。千寿第八小学校は昭和13年の開校以来、よき伝統をはぐくんできた歴史ある学校です。桜咲く中、正門をくぐると、保護者や地域の方々が温かく声をかけてくださり、学校のために多くの方々が惜しみない支援をいただいていることを強く感じました。

私たち教職員がすべきことは、子供たちの夢や願いを叶えるために、英知を結集し、教育という営みを通して精一杯努力することであると考えます。全ての教育活動は千寿第八小に学ぶ全ての子供たちのためであることを常に念頭に置き、「子供と教職員が活力に満ち、満足できる学校」「学ぶ意欲を高め、確かな学力が身に付く学校」「保護者が安心でき地域が誇りに思う学校」を目指し、魅力ある学校づくりを実践してまいります。これからの社会を拓く子供たちに「自立と貢献」を培うべく、これまで積み重ねてきた教育活動を引き継ぎ、さらに発展させて、子供たち一人一人が充実した学校生活を送ることができるよう努めてまいります。

学校教育目標

人間尊重の精神を基調とし、「生きる力」の理念を重視して、生涯を通して知・徳・体の調和のとれた心身ともに健康で人間性豊かな児童の育成を目指す。

ふれあう 学ぶ 元気な子